

■ 2024年2月の行事案内 ■

観察会と自然復元管理作業

* 気象条件等により変更する場合がありますので事前にお問い合わせください。

活動日

2月3日(土) 2月18日(日) 3月2日(土)

季節を感じる観察会：10:00~12:00

自然復元管理作業：13:00~15:30

場所：旧水産試験場管理センター前集合

参加費：100円(保険料代)

持ち物：帽子・タオル・お飲み物・着替え等
(動きやすく汚れても良い動きやすい服装で！)

■ NPO 法人水元ネイチャープロジェクト 入会案内 ■

みなさんも私たちと一緒に水元の自然について考え、保全活動に参加してみませんか？

NPO 法人水元ネイチャープロジェクトでは、活動の趣旨に賛同いただける方の入会をお待ちしています。

<一般会員> 入会金：2,000円 年会費：2,000円

一般会員は、法人の社員となります。年に一度の総会に出席していただき、会の事業や予算の承認など、会の基本的な運営に参加していただけます。

<賛助会員> 入会金：5,000円 年会費：5,000円

賛助会員は、法人などの団体会員です。年に一度の総会に出席していただき、会の事業や予算の承認など会の基本的な運営に参加していただけます。

<どろんこ会員> 入会金：無料 年会費：1,000円

どろんこ会員は、サポート会員です。会の事業に参加でき、総会等に参加する必要はありません。

<行事案内・入会に関してのお問い合わせ>

NPO 法人水元ネイチャープロジェクト

<https://mizumoto-np.jpn.org/>

とんぼ 秋津

2024年2月号

秋津(あきつ)とは、
トンボの古い呼び名。
そして日本は昔、
「秋津島」と呼ばれていました。

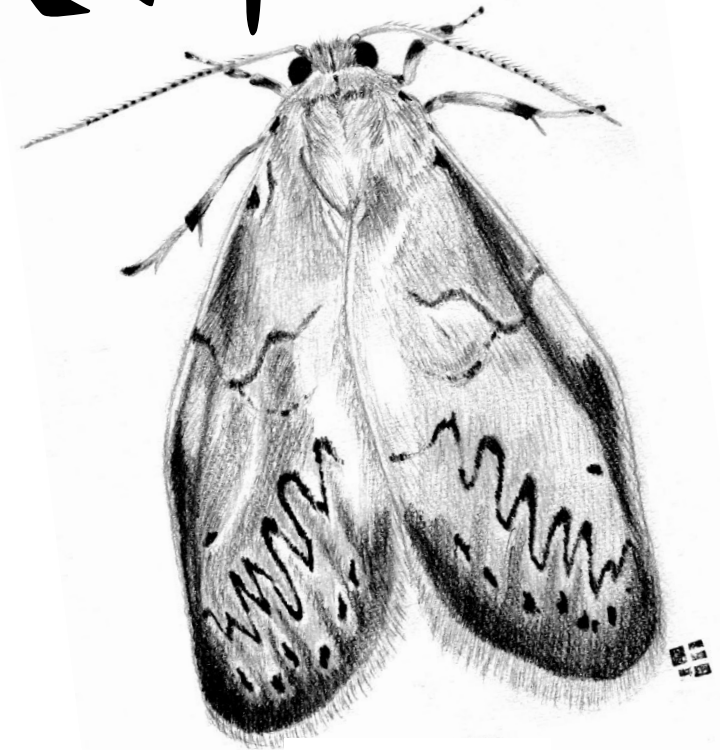


イラスト Yoshie.I

<2月>

種名：ベニヘリコケガ

学名：*Miltochrista miniata*

開張は20~25mmで、北海道、本州、四国、九州、対馬、屋久島に生息。成虫の出現時期は5~6、7~8、8~9月で、幼虫の食餌植物は地衣類ある。翅の縁のオレンジ色が特徴的なコケガの仲間、この仲間の幼虫のほとんどは地衣類を食べる。

NPO 法人 水元ネイチャープロジェクト

復元ゾーンの生き物たち



<令和6年1月の記録（主な生物）>

- 植物：アイオオアカウキクサ、アカザ、アカツメクサ、アメリカイヌホオズキ、イ、イヌガラシ、イヌコウジュ、イヌタデ、イヌタヌキモ、ウシハコベ、エビモ、オオアレチノギク、オオジシバリ、オオバコ、オギ、オニタビラコ、オヒシバ、カゼクサ、カタバミ、カモジクサ、カラスウリ、カラスノエンドウ、カントウヨメナ、キカラスウリ、イモカタバミ、ウキクサ、ウラジロチチコグサ、オオイヌノフグリ、カラムシ、キュウリグサ、クサイ、クロモ、ウラジロ、ギシギシ、ケイヌビエ、ゴキツル、コシダ、コセンダングサ、コンフリ、ニホンズイセン、ススキ、スズメノカタビラ、セイタカアワダチソウ、セイバンモロコシ、セイヨウタンポポ、セリ、タウコギ、タコノアシ、タチスズメノヒエ、タネツケバナ、タンキリマメ、チゴザサ、チョウジタデ、ツルマメ、ドクダミ、ナガバギシギシ、ナズナ、ノゲシ、ノビル、ノボロギク、ハコベ、ハハコグサ、ヒナタイノコツチ、ヒメオドリコソウ、ヒメガマ、ヒメジソ、ヒメムカシヨモギ、フキ、フトイ、ヘクソカツラ、ホトケノザ、マコモ、マツモ、ミソコウジュ、ムラサキカタバミ、チガヤ、ニホンハッカ、ハルジオン、フラサバソウ、ヘラオオバコ、マツカサススキ、ミジンコウキクサ、メヒシバ、メマツヨイグサ、ヤナギタデ、ヤブジラミ、ヤブマメ、ヨシ、ヨモギ、キジムシロ、シロツメクサ、タチイヌノフグリ、メハジキ、オニノゲシ、ヘビイチゴ、コハコベ、オランダミミナグサ
- 昆虫類：ベニシジミ、モンシロチョウ、ヤマトシジミ、オオミノガ、ショウリョウバッタ、オンブバッタ、ハバチの仲間、オオスズメバチ、オオカマキリ、ナナホシテントウ、カニグモの一種
- 鳥類：アオサギ、オオバン、オナガ、カイツブリ、カルガモ、カワウ、カワラヒワ、キジバト、コガモ、コサギ、シジュウカラ、スズメ、セグロセキレイ、ダイサギ、ツグミ、ノスリ、ハクセキレイ、ハシビロガモ、ハシブトガラス、ハシボソガラス、バン、ヒドリガモ、ヒヨドリ、マガモ、ムクドリ、メジロ、モズ、ユリカモメ、カンムリカイツブリ、カワセミ、ウグイス、シメ